

議会だより

CONTENTS

●特集 『若モノ×議会』まちづくりワークショップ
P2~3

令和5年第2回定例会

- 一般質問と議案審議結果P4~10
- 常任委員会視察研修報告.....P12



これからの御宿について楽しく語り合う 『若モノ×議会』まちづくり ワークショップを開催

7月8日（土）に公民館で『若モノ×議会』まちづくりワークショップを開催しました。

当日は議員8名のほかに高校生4名、10代から40代の方が13名と合計25名が参加されました。1グループ5名の計5グループに分かれ、テーマは「住みたいまちは自分たちでつくろう～若者が元気で活躍する御宿をつくる・みんなで考えよう～」をもとに司会役（ファシリテーター）が進行し、ワークショップ形式で行いました。

前半は「御宿に住み活動する若者にとって、御宿とはどういうまちなのか」、後半は「若者が活躍するまちになるために、どんな仕組みや活動があったらよいだらう」についてグループごとに活発に話し合い、まとめたものを発表しました。

写真

- ①発表後にインタビューが行われました。
- ②様々な意見が出ました。



●松下 啓一 ファシリテーター

…地方自治研究家・政策企業家（元相模女子大学教授）、元横浜市職員

●草野 百花 ファシリテーター

…相模原市南区若者参加プロジェクト実行副委員長

◀司会役（ファシリテーター）としてお二人をお招きしました。



若者が活躍出来る御宿の施策を考えました

A グループ：ゴールを決めて周りの方々にサポートをしていただく

若者はイベントに集まる傾向があるため若者主体のイベントを提案して、大人は金銭面とか場所の確保でサポートをしていただく形が良い。予算とかもゴールを決めるのが大事。

B グループ：フリースペースの開設を

漁業と農業の敷居を下げて、ベンチャー企業を育てる。そのためには、気軽に行けてつながり合える相談場所やフリースペースなどを作る。(例：空いている旧御宿保育所)

E グループ：若者や高齢者が気軽に立ち寄れる場所を

ランチができる場所はいくつかあるが、モーニングが意外と需要があるので、若者や高齢者が気軽に立ち寄れる場所があれば良い。(例：駅前)

C グループ：自然との調和を生かし、子育て世代の支援に重視を

ポイントは自然との調和。
・海カフェや海ビアガーデン、御宿クルーズなどで海を満喫できたら良い。
・磯遊びや里山を両方取り入れた海山学校や山村留学があれば、30代40代の子育ての世代の人が来る。仕事や勉強はコワーキングスペースで行い、学びと仕事の空間も海が見えるところにあつたら良い。

D グループ：布施小を有効活用して居場所を作る

布施小を有効活用して宿泊が出来るようにしたり、野外で楽しめるイベントの開催、地元の食材を使った料理の提供をしたりする。

SNSを使って地域の魅力を発信しながら、クラウドファンディング等で仲間や資金を集めて、食材など色んなものを集める仕組みにするプロジェクトを立ち上げる。

ワークショップを通じて参加者が感じたこと

ワークショップ終了後には参加者にアンケートを書いてもらいました。



▲リラックスムードの中で話し合っていました。

・考えている人があまりいないと思っていましたが、考えを持っている人がたくさんいることに気づけて嬉しく思いました。

・自分には何もできないという気持ちがなくなった！もっとこういう機会があつたらいいと思う。まだまだ御宿は良くなっていけると思う！

・もっと議員さんが、町の人たちの声を聞きに出張してください。議員さんにしかできないこと、議員さんには出来ないけど町民として出来ること、タッグを組んでもっと素敵な町にしましょう！！

・沢山の方から良い意見を聞くことができ、勉強になりました。

・もっと町の実態を知りたいと思った。

・元々御宿に住んでる方や、移住してきた方、若い方、議員さんの意見が聞けて良かったです。

・住民の方々のニーズが把握できたので、できそうなことを少しずつやっていけたらと思っています。



『若モノ×議会』まちづくりワークショップの詳細は町HPをご覧ください。

令和5年第2回定例会

6月14日

一般質問

一般質問では、2名の議員が登壇し、町政全般について現状や方針を問いました。

質問順番	質問事項	質問議員
1	1. 带状疱疹のワクチン接種費用の助成について 2. 1年経過した全町公園課について 3. 町有地（御宿町須賀2208-96）について	藤井 利一
2	地域おこし協力隊のチームづくりについて	北村 昭彦

詳細は  P 5～6

提出議案と審議結果

各議案の説明は  P 7～10

議案番号	件名	結果
報告第1号	御宿町一般会計繰越明許費繰越計算書について	報告
報告第2号	御宿町一般会計事故繰越し繰越計算書について	報告
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて (御宿町税条例の一部を改正する条例の制定について)	承認
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて (令和5年度御宿町一般会計補正予算第1号)	承認
議案第3号	専決処分の承認を求めることについて (令和5年度御宿町一般会計補正予算第2号)	承認
議案第4号	夷隅環境衛生組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	可決
議案第5号	御宿町税条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第6号	御宿町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第7号	御宿町印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第8号	御宿町消防団条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第9号	令和5年度御宿町一般会計補正予算(第3号)	可決
請願第1号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	採択
発議第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について	可決
請願第2号	「国における2024年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	採択
発議第2号	国における2024年度教育予算拡充に関する意見書の提出について	可決



带状疱疹のワクチン接種費用の助成を要望する

●带状疱疹のワクチン接種費用の助成

Q 带状疱疹の激しい痛みや後遺症の心配からワクチン接種を希望する人が多くいる。費用は多額だが、予防ワクチン接種により带状疱疹の発症を回避できるため、費用に対して住民、特に高齢者へ助成がでないか。

A 50歳以上の方は、ワクチンを接種することで発症予防、重症化予防が期待できる。現在、带状疱疹ワクチンは、予防接種法に基づく公費接種制度がないので、千葉県内ではいすみ市、鎌ヶ谷市、我孫子市、神崎町、長生村、東庄町の6市町村が公費助成制度を創設し、助成制度が運用されている。

ワクチンは、不活化ワクチンと生ワクチンの2種類で、より効果が高い不活化ワクチンは2回接種する必要があり、接種費用は1回2万円程度、

2回で4万円の費用負担が必要で、助成額を2回で2万円としているのは4市町村。2回で1万円は2市。生ワクチンは、1回接種で完了し、接種費用は8千円程度で、助成額4千円が3市町村、2千円が1市、助成の対象外が2市町となっている。

(答弁者：…保健福祉課長)

带状疱疹のワクチン接種は高齢者が健康で安心して暮らすために必要医療と考える。

財政負担を考慮すると大変厳しい状況にあると思うが、実現に向けて事業化の検討を要望する。

※带状疱疹は水疱瘡と同じウイルスで受ける皮膚の疾患で、子供の頃にかかった水疱瘡のウイルスが体内に長期間潜伏し、過労やストレスなどで免疫力が低下した場合などに再活性化し、発症することがある。

50歳代から発症率が高くなり、80歳代までに3人に1人がかかる病気と言われている。

●1年経過した全町公園課について

Q 令和4年度より全町公園課が新設され、1年が経過するが、町民からは全町公園課はどんな仕事をしているのかとよく聞かれるほど、町民の全町公園課に対する理解度は低いため、仕事の内容を、再度町民にお知らせしたほうがよいと思うが、令和4年度の実績報告と、令和5年度はどのような事業を展開していくのか伺う。

A 令和4年度は、これまでの環境部門の日常業務に加え、案内看板や標識等の点検、花壇やヤシの維持管理、街路灯の維持管理、月の沙漠記念公園内の月見草や歌碑周辺整備、メキシコ記念公園やドン・ロドリゴ上陸地周辺整備など、景観美化を実施したほか、御宿駅西側遊休農地の環境整備に向け、所有者調査や検討会の準備、水質浄化への取り組みの

研究を行った。

令和5年度の事業展開は、令和4年度に実施した事務事業に加え、月の沙漠通りのヤシを試験的に2か所植栽して、生育状況を調査することや、水質浄化については、微生物による分解速度の速い石鹼の使用の検討、各家庭や事業所の浄化槽維持管理状況についての調査確認、河川へのフルボ酸鉄の投入など、広く研究、検討していきたい。

御宿駅西側遊休農地の景観美化促進は、農地所有者の協力を得ながら、繁茂する雑草の解消に向けた管理を行い、地域ぐるみで今後の方向性を検討したい。

(答弁者：…全町公園課長)

Q 国道128号線沿いの旧第2分団の跡地は、きれいに整備してはどうか。

A ちょっと一息腰を下ろせる場所の提供を、必要に応じて検討していきたい。

(答弁者：…全町公園課長)

Q 町有地(御宿町須賀2208-96)に建っている建物は老朽化し、さびついた鉄骨だけの廃墟となっている。景観美化上あまりよくないため、速やかに撤去したほうがよいのではないかと。

また、町はその町有地の跡地の利用をどのように考えているのか。

A ご指摘の老朽建物に放置され、コンクリートがひび割れ、さびた鉄骨がむき出しになっている。周囲の環境に悪影響を与える恐れがあるため、町では令和5年度当初予算に老朽建物の解体事業費を計上しており、安全面、景観面からできる限り速やかに対応したい。

(答弁者：…企画財政課長)

撤去したら土地の有効利用を検討していただきたい。





北村 昭彦 議員

今後の地域おこし協力隊の
まちづくりのビジョンをどうしていくのか

町長 — いかに関地域おこし協力隊の力を発揮できるか検討し、体系を考えたい

●地域おこし協力隊のチームづくり

Q 地域おこし協力隊は、都市部から地方に人材を移住させ、地域が抱える様々な課題を解決してもらうための活動経費を、隊員1人につき年間480万円まで国から補助してもらえると、人材不足に苦しむ地方の小さな町にとって非常にありがたい制度である。

A 当町でもこの制度を活用して都市部の人材を積極的に受け入れ始めて5年。この間、多くの隊員が赴任し、任期を終えた後もこの町に残って活動が続けたり、お子さんも誕生したりと、明るい話題を町にもたらし続けている。

この5年間、私なりに地域おこし協力隊を見てきた中で、見えてきた課題の一つがチームづくりである。

まちづくりのような活動においては、1足す1は2ではなく、3にも5

にもなり得る。隊員が単独ではなく、複数名で1つの業務を担当するチームとして活動できるように体制を整えることについて、ぜひ検討を始めていただきたいと考える。

まずは、現在はこのような形でこの施策に取り組んでいて、御宿町には地域おこし協力隊の方が何人活動されているか、また今年度は何人募集する予定か。

A 現在、特産品開発進事業に、それぞれ1名ずつの隊員が取り組んでいる。また、今年度は、農業振興と観光振興の強化促進事業として、それぞれ1名ずつの隊員を新たに募集しているが、今のところ応募がない。

(答弁者：企画財政課長)

Q 他自治体でも、募集しても人が来てくれないという話をよく聞く。応募者は日々発信されるSNS等を見て、この町は、隊員さんたち

は単独で頑張っていて大変そうだなとか、あるいは、この町はチームで楽しそうにやっているなというように判断し、応募する町を選定しているはずである。このことからチームで活躍できる体制を整えることが、募集の成否にも大きく影響してくるものと考えている。

ついでには今後、一つの業務に複数の隊員を任命していくという考えはあるか。

A 現在、隊員一人ですべての業務に取り組んでいる中で、隊員同士の情報交換や協力隊OB、OGと連携を図りながら取り組むケースもあると伺っている。現状すぐには複数の隊員を任命する予定はないが、取組内容によっては、複数隊員で活動するメリットもあるため、業務の内容や活動の実態等を踏まえ、必要に応じて検討したい。

(答弁者：企画財政課長)

が、やはり任期中と同様に後輩たちや師匠と協力し合いながらやっていく。そういったサイクルが回り始めている。

当町でも同じようなサイクルを回していくビジョンを描いて地域おこし協力隊を募集してはどうか。来年度以降、前向きに検討できないか。

Q 各チームを親身にたたくサポートしてくる、面倒見役のような人をつけるということについてもぜひ検討いただきたい。

大多喜町の地域おこし協力隊の林業チームには4～5名の隊員さんたちが在籍し、そこに面倒見役の師匠がつく形で活動している。任期を終えた先輩から卒業して事業を起して仕事を始めるが、やはり任期中と同様に後輩たちや師匠と協力し合いながらやっていく。そういったサイクルが回り始めている。

A 地域づくりでは、協力隊がOB・OGを含め、地域と一体となって進めていくべきと考えている。地域の実態に応じた中での隊員の募集や、そういった関わりについて

検討していきたい。

(答弁者：企画財政課長)

Q この町をこれからどうしていくかというビジョンを、町長にも伺いたい。

A 毎月活動報告が上がってくるが、報告書だけでは中身が見えない部分もある。月に一度の合同会議等で横の連携をはかるべきだ。

任期を終えた後も御宿に残り、何らかの形で町におこし協力している方もいることも含め、協力隊の皆さんは一生懸命やっていたらいると思っている。今後、いかに皆さんの力を発揮できるか、そのような検討、ビジョン体系をつくっていきたく考える。

(答弁者：町長)

が、やはり任期中と同様に後輩たちや師匠と協力し合いながらやっていく。そういったサイクルが回り始めている。

当町でも同じようなサイクルを回していくビジョンを描いて地域おこし協力隊を募集してはどうか。来年度以降、前向きに検討できないか。



提出議案

新型コロナウイルスワクチン接種体制に伴う増額（議案第2号）

国の新型コロナウイルス感染症の重症者を減らすことを目的とした令和5年度のワクチン接種体制確保事業への対応として、本町としても引き続き速やかにワクチンの集団接種を進めるため、補正予算の専決処分を行ったものです。

歳入歳出ともに1,572万6千円を追加し、補正後の予算総額を37億3,272万6千円とするものです。

【全員賛成で承認】



▲7月4日に旧岩和田小学校で行われた夏踊りの様子。マスクを必要としない日常に戻りつつあります。

低所得世帯の子ども1人あたりに5万円を支給（議案第3号）

食費等の物価高騰に直面し、影響を受ける低所得の子育て世帯に対し、国が特別給付金を支給することにより、その実情を踏まえた生活支援を行うもので、本町としても迅速に事業を実施するため、補正予算の専決処分を行ったものです。

歳入歳出ともに343万5千円を追加し、補正後の予算総額を37億3,616万1千円とするものです。

【全員賛成で承認】



予算の繰越し

翌年度に繰り越す事業を報告（報告第1号、第2号）

繰越明許費では、コンビニ交付システム導入・運用事業2,004万2千円、公衆トイレ解体工事293万7千円など合計4件で2,953万270円が繰り越されました。

繰越明許費とは？

歳出予算の一部で、その性質上又は予算成立後の事由により、年度内にその支出を終わらない見込みのあるものについて、予算で定めることにより、翌年度に繰り越して使用することが認められている。この翌年度に繰り越して使用することができる経費をいう。

事故繰越しでは、砂丘橋点検業務委託251万9千円、普通河川清水川護岸整備工事669万9千円の合計2件で921万8千円が繰り越されました。

事故繰越しとは？

歳出予算の経費のうち、避けがたい事故のために年度内に支出が終わらなかったものを翌年度に繰り越して使用することをいう。

専決処分

町税に関する条例を改正（議案第1号）

地方税法等の一部を改正する法律及び関連法令が令和5年3月31日に公布され同年4月1日施行の改正が含まれていることから、令和5年3月31日に専決処分したものです。

主な改正内容は、個人住民税や軽自動車税に係る課税の特例期限の延長等について、所要の規定の整備を行うものです。

【全員賛成で承認】

提出議案

印鑑条例の改正に伴いコンビニ等で 印鑑登録証明書の交付申請が可能に (議案第7号)

コンビニ交付サービスの導入に伴い、印鑑登録者本人に限り、役場窓口等でマイナンバーカードを提示することで印鑑登録証明書の交付申請が可能になります。

また、10月頃よりマイナンバーカードを提示することでコンビニエンスストア等に設置されている多機能端末機で印鑑登録証明書の交付申請が可能になります。

【全員賛成で可決】



消防団員の休団制度の導入 (議案第8号)

地域防災のかなめである消防団員の確保のため、社会情勢の変化から消防団活動に意欲はあるものの活動に従事できない団員に対応するため休団制度を整備するものです。

【全員賛成で可決】

休団制度とは？

長期出張や育児等により長期間活動に従事できない団員は、3年を超えない範囲内で消防団活動を休止することができる制度。



▲消防団統一訓練の様子

規約改正の協議

夷隅環境衛生組合の規約を変更 (議案第4号)

	変更前	変更後
管理者	いすみ市長	いすみ市長
副管理者	大多喜町長	大多喜町長
	—	御宿町長
議員 (御宿町)	御宿町長	議長
	議長	議員

夷隅環境衛生組合規約が変更になったことから上記のとおり変更になります。

- 副管理者は1人から2人になります。
- 御宿町の組合議員は、議長と議員1人になります。

【全員賛成で可決】

条例改正

個人住民税や軽自動車税に関する 町税条例の改正 (議案第5号)

地方税法等の一部を改正する法律及び関係法令が令和5年3月31日に公布されたことに伴い、御宿町税条例の一部を改正するものです。

主な改正内容は、森林環境税の導入に伴う個人住民税の賦課徴収方法や特定小型原動機付自転車区分の新設による軽自動車税種別割の改正等について、所要の規定の整備を行うものです。

【全員賛成で可決】

国民健康保険税条例の 課税限度額などを見直し (議案第6号)

地方税法施行令の一部を改正する法律が令和5年3月31日に公布されたことに伴い、御宿町国民健康保険税条例の一部を改正するものです。

主な改正内容は、課税限度額の引き上げと軽減措置の所得判定基準の引き上げ等について、所要の規定の整備を行うものです。

【全員賛成で可決】

《質疑応答》

省エネ家電買い替え促進事業とは

Q 省エネ家電買い替え促進事業補助金の対象は何か。

A エアコン、冷蔵庫、電気給湯器、テレビを新規に購入または買い替えるものが対象である。

Q 町民へどのように周知するのか。

A お知らせ版やHPの掲載、回覧板、ポスター等で周知を考えている。

Q 対象期間はどのくらいか。先着順なのか。

A 購入した家電の対象期間を12月下旬頃までとし、設置された方から順次補助を行っていく。

Q 所得制限等の規制はあるのか。

A 所得制限等は考えていないが、町民の方で滞納がない方に補助を行う。

放課後児童クラブの公用車の用途は

Q 放課後児童クラブの車両借上金の使い道は。

A 現在児童館に公用車がないため、軽自動車1台リースするための費用。緊急時以外に児童を乗車させる想定はない。

ICT教育のサポート体制に向けて

Q GIGAスクールにおける学びの充実事業のコーディネーター謝金とは。

A 先生方が授業の中でタブレットの使い道を随時相談できるような体制づくりをするためのコーディネーターを雇い入れる費用。

※質疑応答は一部を掲載します。

補正予算

一般会計予算を増額（議案第9号）

歳入歳出ともに6,778万3千円を追加し、補正後の予算総額を38億394万4千円とするものです。

内容は、国の電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金を活用し、価格高騰の影響を受けている低所得世帯や子育て世代、また、医療機関、介護事業者、公共交通事業者等へ給付金支援を行うほか、省エネ家電買い替え促進に係る負担軽減のための補助金、さらには、アフターコロナに向けた地域観光業への支援や砂丘橋の仮設床版設置工事、B&G体育館整備事業の財源更正に伴う地方債の増額などです。

【全員賛成で可決】



▲砂丘橋の仮設床版設置工事が完了しました。



提出議案

請 願

学校教育に関する請願2件を採択

(請願第1号、第2号)

「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」
採択に関する請願書

請願者 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する
教育関係団体 千葉県連絡会

紹介議員 立野 暁広

教育水準の維持向上と地方財政の安定を図るため、
義務教育費国庫負担制度の堅持を求めるものです。

【全員賛成で採択】

「国における2024年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書

請願者 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する
教育関係団体 千葉県連絡会

紹介議員 北村 昭彦

厳しい財政状況の中で、充実した教育を実現させるためには国からの財政支援等が不可欠であるため、必要な教育予算の確保を求めるものです。

【全員賛成で採択】

2つの請願に対し発議により意見書を関係大臣
に提出しました。

千葉県町村議会議長会自治功労者表彰



千葉県町村議会議長会より自治功労者表彰として、土井茂夫議長、滝口副議長が受賞され、6月定例会の開会前に伝達式を行いました。

自治功労者表彰は、町議会議員11年以上在職され、議会活動を通じ地方自治の進展のために大きな役割を果たしていることが高く評価されたものです。

◀左から土井茂夫議長、滝口一浩副議長

千葉県町村議会議長会主催 議員研修会に出席

8月3日(木)に千葉県町村議会議長会が主催する町村議会議員研修会が千葉市内で開催され、7名の議員が出席しました。

早稲田大学マニフェスト研究所事務局長の中村健氏より「住民から期待される議会になろう」、食生活ジャーナリスト佐藤達夫氏より「健康寿命を延ばす食事と生活」について講演を受けました。

講演を受けている様子▶



議会議員活動情報

(令和5年6月～8月)

町議会議員の出席した会議や行事などを紹介します。

6月

- 6日 議員協議会(第7回)
- 7日 議会運営委員会
- 11日 千葉県誕生150周年記念式典
- 13日 いすみ鉄道対策協議会会計監査
- 14日 第2回定例会(日程第1号)
- 18日 公益財団法人千葉県消防協会夷隅支部
消防操法大会
- 20日 野沢委員会
いすみ警察署管内防犯組合連合会定期総会
- 22日 例月出納検査
夷隅郡市広域市町村圏事務組合例月出納検査・
定期監査
- 29日 水道企業会計決算審査

7月

- 4日 夷隅環境衛生組合議会臨時会
- 6日 「社会を明るくする運動」夷隅地区大会
- 8日 『若モノ×議会』まちづくりワークショップ
- 10日 議員協議会(第8回)
- 12日 羊蹄山麓町村議会正副議長会 正副議長研修
- 13日 山武郡市議会議員研修会
- 15日 プール開き/海開き
- 19日 議会だより編集委員会
例月出納検査
- 20日 夷隅郡市広域市町村圏事務組合決算審査
- 21日 常任委員会視察研修
布施学校組合例月出納検査・決算審査
- 24日 いすみ鉄道対策協議会総会
- 25日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会
(議会運営委員会・全員協議会)
- 27日・28日 決算審査
- 31日 南房総広域水道企業団運営協議会

8月

- 3日 千葉県町村議会議員研修会
- 7日 議会だより編集委員会
- 14日 産業建設委員会協議会(第2回)
- 17日 議員協議会(第9回)



第3回定例会 開会予定日

9月1日(金)

絶滅危惧種『ミヤコタナゴ』や先端塗装技術を視察

産業建設委員会の主催により、4月20日に、国の天然記念物であり、絶滅危惧種にも指定されているミヤコタナゴを飼育している施設『井の頭自然文化園』、21日には塗装技術により、建物などの強度や改修等に取り組む『株式会社染めQテクノロジー』を視察しました。

東京都武蔵野市にある井の頭自然文化園内の『水生物館』で飼育されているミヤコタナゴは、御宿産であり、千葉県立中央博物館からやって来たミヤコタナゴで、対面した際には感慨深いものがありました。

御宿町では、現在実谷地先に生息地があるものの、自然での生息環境の維持が非常に難しい状況です。

天然記念物であるミヤコタナゴは、絶滅したら二度と戻らないことを改めて認識するとともに、名古屋の東山動物園にも御宿産のミヤコタナゴが生息していることがわかり、心強く思った次第です。

町の予算では、限られた施策しかできないことを踏まえ、国・県と協力してミヤコタナゴ保護事業を実施していかなければならないと今回の視察で改めて感じました。



▲井の頭自然文化園内の水生物館にて

茨城県五霞町にある株式会社染めQテクノロジーは、主に塗料からスタートし、「大改修時代染めQが担う」ことを目標に掲げ、モノへの改修にも力を入れている会社です。塗装技術を応用し、あらゆるモノの劣化を止め、老朽化したモノを壊すことなく再生し、強度の復元まで実現した先端塗装技術などを視察しました。この技術は、限界はあるものの、わが町にある老朽化した公共施設、建物や橋などを長寿命化できる可能性を秘めています。

今後、町の財政がさらに厳しくなる中、建替え工事や改築を安易に選択することなく、このような新しい技術を研究し、取り入れていくことが重要だと感じました。

★町ホームページ (<https://www.town.onjuku.chiba.jp/>) では、議会情報や過去に発行された議会だより、会議録等がご覧いただけます。また、議会事務局でも閲覧ができますので、ご連絡ください。

御宿町議会事務局 Tel 0470-68-2515



編集後記

夕暮れ時の虫の音に、秋の気配が感じられるようになって参りました。

まだまだ残暑が厳しい時節柄、熱中症に気を付けて過ごしていきましょう。

今号では、新たな取り組みとして、これからの御宿について楽しく語り合う「若モノ×議会」まちづくりワークショップを開催した内容をメインにお伝えしております。

議会だより編集委員会は、議会活動をわかりやすく町民の皆さんにお伝えできるよう、今後も努めて参ります。

ご意見・ご感想などございましたらお寄せいただけますと幸いです。

議会だより編集委員会

岡本 光代

